

「魅力ある学校づくり」 シンポジウム

第1部：南部地区(庄内地域)における取り組み報告

「魅力ある学校づくり」ワークショップにおける
各会場からの提案



「魅力ある学校づくり」の背景

◆ 庄内地域の小・中学校が抱える課題

- 小規模校が隣接し、各校ともさらに小規模化が見込まれる
- 分割校(3校)、調整区域(稲津町1～3)が存在する
- 学習課題、生活課題を抱える子どもが多い

◆ 「学校規模と通学区域に関する課題の解消に向けた基本方針」(平成26年4月策定)

南部地区においては、(中略)子どもたちが夢や希望をもてるように、地域とともにさまざまな関係機関等と連携して教育活動を展開する「魅力ある学校」づくりが喫緊の課題となっている。

⇒平成26年度(基本方針策定直後)から検討に着手

「魅力ある学校づくり」の背景

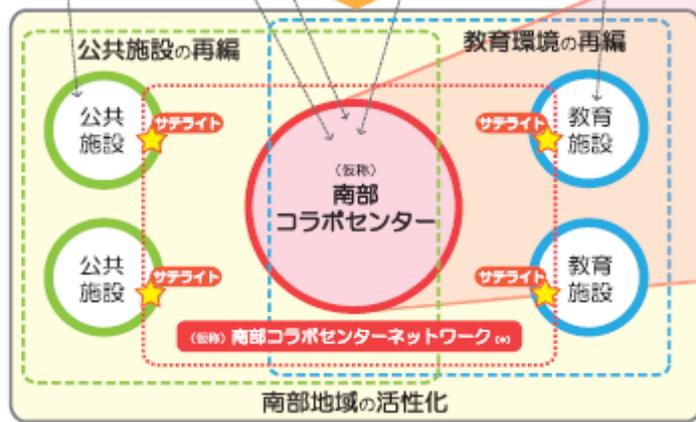
(仮称)南部コラボセンター実現に向けた (仮称)南部コラボセンタービジョン

本構想の特徴は、地域全体の公共施設の再編と教育環境の再編を並行して行い、地域のきめ細かなネットワークと地域外や多様な事業者ともつながる大きなネットワーク、すなわち、「(仮称)南部コラボセンターネットワーク」を形成し、拠点施設として(仮称)南部コラボセンターを位置づけていることにあります。

めざしているのは、広域かつ多様な歴史・文化を有する地域が、多様なしくみや事業によってつながり、南部地域が元気になるとともに、地域を担う子どもたちが夢や希望を持てるようになることです。そこで、基本構想を広く南部地域の市民で共有し、具体化していくためのキャッチフレーズとなる(仮称)南部コラボセンタービジョンは、以下のとおりとします。



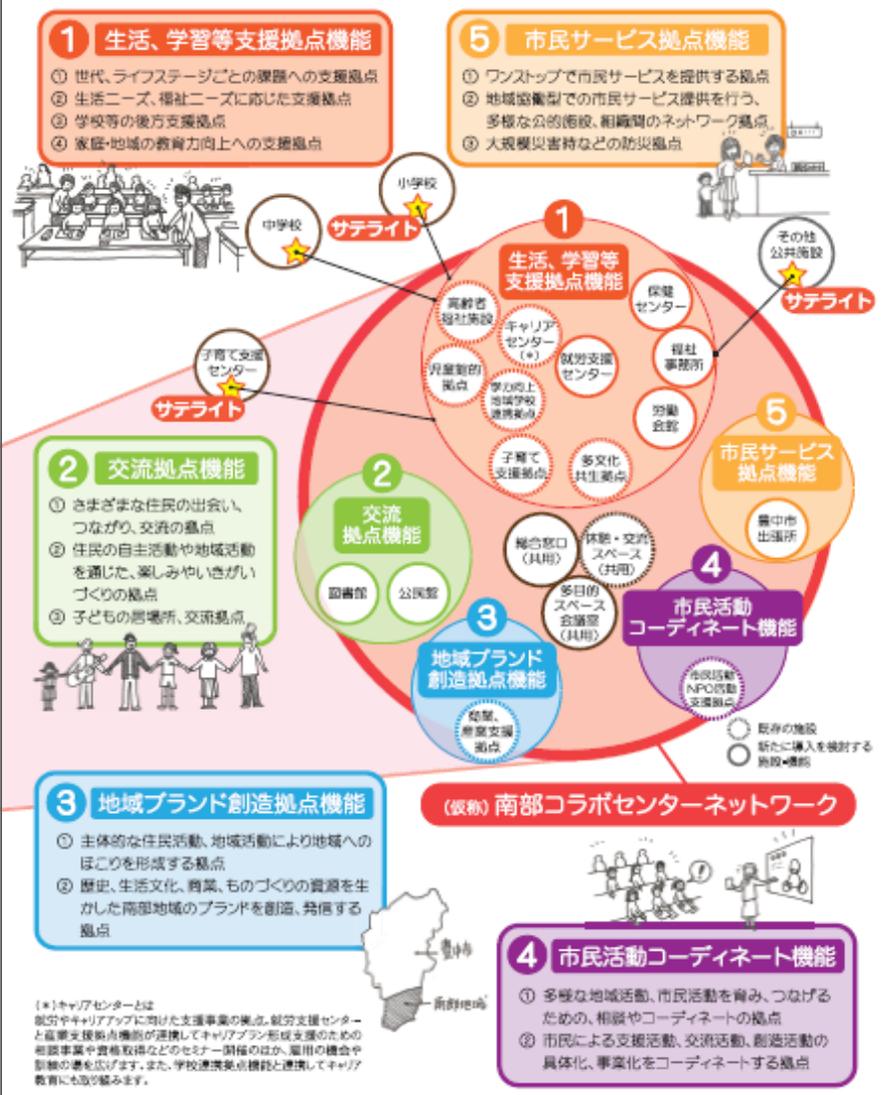
子どもに夢を！ 地域に輝きを！
南部地域がまとまる、つながる、元気になる。



市民・事業者・豊中市の多様な連携と協働

(*) (仮称)南部コラボセンターネットワークとは、(仮称)南部コラボセンターを拠点に、小中学校などの教育施設や公共施設などによりネットワークを構築し、行政、地域団体、事業者などが連携して、南部地域全体の活性化に取り組む大きなしくみです。

(仮称)南部コラボセンターに求められる 機能と施設構成



(*) キャリアセンターとは
就労やキャリアアップに向けた支援事業の拠点、就労支援センターと産業支援拠点機能の連携してキャリアプラン形成支援のための相談事業や資格取得などのセミナー開催のほか、雇用の機会や訓練の場を広げます。また、学校連携拠点機能と連携してキャリア教育にも取り組めます。

「魅力ある学校づくり」の取り組み

◆保護者、地域住民との意見交換

- 庄内地域の小・中学校の現状と課題等の説明
- 質疑応答、意見交換

6月～ 7月：小・中学校のPTA(運営委員会等)

9月～11月：地域団体(公民分館、校区福祉、自主防災会等)

12月～ 3月：幼稚園、保育所の保護者

◆「魅力ある学校づくり」ワークショップ

庄内コミュニティプラザ 会議室(庄内小学校内) 【11/25(火),1/13(火),2/2(月)】	庄内南小学校 多目的ホール 【11/12(水),12/17(水),2/4(水)】	庄内西小学校 つどいの部屋 【11/19(水),1/14(水),2/9(月)】
野田小学校 多目的室 【12/8(月),1/21(水),2/23(月)】	島田小学校 コミュニティルーム 【12/1(月),1/19(月),2/18(水)】	千成小学校 多目的教室 【11/18(火),12/15(月),2/25(水)】

「魅力ある学校づくり」ワークショップ①

◆第1回「夢を語り合いましょう」

- 今の学校の良いところ、自慢等
- これからこんな学校になればいいな



「魅力ある学校づくり」ワークショップ①

【今：庄内小学校（地域）の自慢】

- ・子どもが素直、人懐っこい
- ・エイサーを頑張っている
- ・先生と仲良し、親しみがもてる
- ・地域に見守られている
- ・庄内地域は歴史が古く、先輩が多い
- ・庄内神社の秋祭りなど

【将来：こうなればいいな】

- ・児童数が増えてほしい
- ・勉強がわかる子が増えてほしい
- ・あいさつができる子が増える
- ・みんな仲良く、いじめがない
- ・長期休業中も学校に集まって勉強会をしてほしい
- ・学校や地域のことを誇りに思える子（大人）に成長してくれたら

「魅力ある学校づくり」ワークショップ②

◆第2回「夢をかたちにしましょう」

- 15歳までに身につけたい力
- 必要な準備(手段)など



「魅力ある学校づくり」ワークショップ②

- ・社交性を豊かに
- ・友人関係(人的N/W)

- ・得意分野、一生懸命打ち込めるものを

- ・思いやり、優しさ

- ・グループ活動
- ・クラブ活動、課外活動の充実
- ・自然、伝統行事を取り入れた楽しいイベント
- ・学校行事の精選、充実

- ・好きな先生を見つける
- ・なりたい大人を見つける
- ・親、教師の教育力アップ
- ・キャリア教育の充実

- ・草取り、ゴミ拾い
- ・出会い、交流を増やす
- ・道徳教育の充実

- ・自分で考え、判断し、行動する力

- ・教育環境の充実
- ・親、教師の教育力アップ
- ・教師の研修がしやすい体制づくり

- ・大型厨房(料理教室)
- ・大型カフェテラス
- ・飯ごう炊さん場
- ・国際交流教室 など

- ・地域の少子化
- ・指導者不足
- ・協力者の不足

- ・図書館蔵書の充実
- ・教科担任制の拡大
- ・今までにない校舎設計

「魅力ある学校づくり」ワークショップ③

◆第3回「わたしたちの提案」

- 〇〇な子(人)を育む学校
- 実現に向けた取り組み
(今すぐに行えること⇒将来できればいいな)



「魅力ある学校づくり」ワークショップ③

◆〇〇な子(人)を育む学校

- 思いやり／相手の気持ちに気づく／人の痛みがわかる／感謝
- コミュニケーション力／人間関係調整力／知恵と気持ちでつながる
- 社会で生き抜く力／考える力／判断力／行動力／たくましくやり通す
- 夢をもつ／夢を語れる／夢に向かって頑張る／あきらめない／やりきる

◆実現に向けた取り組み

(今すぐに行えること)

- 授業の工夫(子ども先生、外部講師)／放課後・土曜学習の場／図書館の充実
- きょうだい学級(異学年交流)／合同行事(清掃、体育祭等)／三世代交流会
- ボランティア体験／相談できる場(子ども／保護者)／保護者の教育講習

(将来できたらいいな)

- 学校との複合施設(児童館、保育所等、高齢者施設、図書館等)
- 小中一貫校／0歳児から中学卒業まで共に学べる施設
- 地域人材の発掘・育成／人材バンクへの登録⇒授業等での活用
- 自然の中での豊かな体験(農作業等)／地域のキッザニア(商店街、ものづくり)

今後の「魅力ある学校づくり」の取り組み

◆庄内地域における「魅力ある学校」づくりの方向性(素案)の作成・提示 (目標:平成27年7月)

- 「魅力ある学校づくり」ワークショップの意見を踏まえた学校の魅力を高める取り組み(ソフト／ハード)の検討
- 学校規模の確保、小中連携／一貫教育のさらなる推進をめざした小・中学校の配置のあり方の検討

◆保護者、地域住民等の皆様との意見交換

⇒庄内地域における「魅力ある学校」づくりの方向性を固める
(目標:平成28年3月)